

八王子明星父母会会報

Hachioji Meisei Fubokai Kaiho



2011 October VOL.6

絆と思いやり

八王子明星父母会 会長 内山 光洋

東日本大震災から、はや半年が過ぎましたが、今も被災地では多くの不安と厳しい現実を抱え、毎日懸命に生きていらっしゃる人たちがいます。被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、平成23年度の八王子明星父母会におきましては、7月2日に無事開催することができましたことを、心より御礼申し上げます。震災後、人と人との「絆」や「思いやり」の大切さをあらためて感じさせられました。子どもたちもまた一人で育っていくわけではありません。家庭をはじめ、学苑の先生方や周囲の人々の助けがあってこそ、はじめて健やかに育てることができるのではないのでしょうか。

父母会は、子どもたちの学苑生活をより素晴らしいものとするための意見交換の場所です。不安ばかりが先行しがちな今こそ、一人でも多くの保護者にご参加いただき、率直な疑問や問題点について活発な情報交換を図るとともに、子どもたちにとって安心の学苑環境づくりをサポートしていきたいと存じます。皆様、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。最後に、現在私たちの暮らしも節電や放射能汚染対策など、震災の影響を少なからず受けておりますが、風評に惑わされることなく、しっかりと毎日をごせたらと願うばかりです。

心を込めて

小学校校長 菅野 秀二

子どもは、学校生活・家庭生活のなかで成長しながら生きているのですから、よい行いも、悪い行いも、そのなかには当然あるわけです。そこで、当日お話をしました、ほめ方・叱り方について少し付け加えさせていただきます。ほめ方のポイントは「どんなに小さいことでも、素直に、心からほめること」です。大人もそうですが、ほめられるとうれしいものです。子どももそうです。しかし、オーバーにほめられると、照れたり、謙遜したりしてしまうものです。素直に見て感じたとおりに、思ったとおりに心からほめることが大切です。ほめられることにより、さらにより方向に伸びていくものなのです。叱り方は、どうでしょう。よく「脅かしてもなぐっても効果なし」と言われます。やはり、叱り方のポイントは、心から子どもの心にしみる言葉で、子どもに考えさせながら反省を促すことです。叱るとき、相手（子ども）のボールをきちんとキャッチし、相手のキャッチしやすいところへコントロールよく投げ返すキャッチボールをしてみてください。相手（子ども）を倒すまで言い続ける、あるいは脅かすドッジボールではいけません。ほめ方も叱り方も、子どもの成長を願い、心を込めて、子どもと接していくことだと思います。「子どもは、宝」ですから…

八王子明星会に出席して

中学校教頭 飯島 崇史

先日は八王子明星父母会にお招きいただき誠にありがとうございました。内山会長はじめ役員の皆様、これまでにご尽力いただいている半澤前会長さん、会員の皆様はこの場をお借りして御礼申し上げます。

会は、和やかな中にも大変貴重な時間となりました。保護者の皆さんと「膝を交え」てお話をする機会は平常意外と少ないものです。また、機会があっても時間や場所の関係で急ぎ足ということも多いのですが、当日は分科会、懇親会ともにゆっくりとお話できました。また、小学校の保護者の方や先生方とも時間を共有でき貴重なひとときでした。明星の歴史、本校への期待、感謝いただいていること、困っていること、授業のこと、部活動、行事のこと等々話しは尽きません。会が進むうちに今まで関わりのある生徒でなくても今度声を掛けてみようかな、そんな気持ちになりました。

ハイテク化グローバル化がさらに進み、そこにいなくても人はコミュニケーションを取っているように思いがちです。しかし、時間を共有することはとても大切です。貴会が今後も「膝を交え」ながらますますご発展いただくことで、明星の生徒、関係皆様のますます絆が深くなることの大切さを改めて感じました。

小学校分科会



- Q. 震災時、学校の状況がラジオで流れるはずが、流れなかった。
A. 学校側が手続きし忘れていた。次は流れるようにします。
- Q. 震災時で帰れなかった場合、食料はあるのか？
A. 児童全員3日分の保存食を備蓄してある。
また、毛布も人数分の用意がある。
- Q. 震災時に電車が止まってしまい、親が明星の他の児童を、学苑外で保護しました。
その場合、どこに連絡をしたらいいのか？
A. 全て、一度学校に連絡をする。
保護者同士でも連絡を取り合ってください。
- Q. 複数授業者による授業 TT (Team Traching) について、勉強のできる子と、
できない子の差がある。できる子には難しい課題を用意して欲しい。
A. 早く終わる子には次の課題を取り組めるようにしている。
- Q. TTの時間、もっと先生を増やしてもらいたい。
A. 増やし出すと最終的には児童1人に対し先生1人になってしまうので、
バランスを見ながら調整している。

中学・高校 分科会

- Q. 女子制服のベストは、薄手のものを作れないか？
縄編みのデザインも古いと思う。Yシャツのウエストをシェイプできないか？
A. HANA E MORI とのライセンス契約で制服の一部だけを変えるのはできない。そういった意見があるということは受け止めている。
- Q. 部活動をすると帰りが遅く、勉強をする時間がない。
A. 18:30には門を出るように放送、巡回して徹底している。
勉強は通学中の電車の中でもできる。部活をしても勉強している子もいる。部活をするしないは個人の自由でもあるし、ご家庭によって考え方もあるので、個人的に顧問の先生に相談してみてください。
- Q. 学年推進委員の仕事で7時まで学校にいたことがある。
急に帰りが遅いと心配する。
A. 今後、注意します。
- Q. 女子のハイソックスが厚手で夏は暑い。薄手のものを作って頂けないでしょうか？
A. 検討させていただきます。
- Q. 今の数学の先生の授業がよくわからない。質問して教えてもらってもわからない。
A. クラス担任に言って下さい。先生の授業内容は学期末に生徒にアンケートを取るなどして質を上げるようにしています。





八王子明星父母会タイムスリップ

第1弾



今回から数回にわたって、八王子明星父母会発足時の新聞を掲載します

第251号(復刊74号)

体験教育

昭和37年12月20日(六)

男子部冬休み行事予定

- 十二月二十二日 終業式
- 十二月二十三日 講習会始まる
- 十二月二十九日 講習会おわり
- 十二月二十五日 スキー講習会出発
- 十二月三十一日 スキー講習会帰京
- 一月一日 新年の集い(十時から)
- 一月八日 始業式
- 一月九日 授業始め

今秋、消防庁で火災予防を主題にした作文と図画の作品が募集されたが、これに中学一年の諸君が応募出品したところ次のように多数の人々が入賞し、去る十二月一日、府中消防署で賞状と賞品の授与式が行われた。

作文の部

- 推奨 尾崎 正治
特選 保崎利根雄
入選 房宗 幸信
柳内 郷司
南場 恒夫
中山 栄一
米津 正行
推奨 櫻村 裕
特選 本橋 蔵勇
入選 木村 享
山崎隆一郎
佐藤 博美
大山 智幸
粕谷 精作

図画の部

なお作文・図画とも「推奨」の尾崎・

米津両君の作品は本庁の選にも重ねて入選し、それぞれ別に賞状と賞品が贈られた。

八王子明星父兄会だより

父兄会だより

十月二十日(土)一時より八王子明星父兄会が富士銀行八王子支店ホールで開かれた。出席者八十六名、八王子よりの通学生徒は小学校を含めて三百五十名の多きに達し益々この盛況を物語っている。

議事に入り各部毎の役員を増員する事を申合せ、その人選は現幹事に一任する事に決定をみた。

校長先生より教育の姿勢を正し、国運の進展と相まつて、次代を背負ふ青少年達の真の教育に徹しなければならぬ旨のお話があり、ついで中高部女子部小学部の各先生より夫々のお話があり懇談に入る。

クラブ活動が催しもの等で遅くなつて帰る生徒の中で外食をして来るものがある、外食等による諸弊害を防ぐ意味に於て、うどん又は即席ラーメン等を五時以後六時迄とが時間を切つて販売してはどうか等の父兄側よりの希望意見があり、終始なごやかな中にも、明星教育に寄せられる親心の真剣さがみなぎつて、清らかなたのしい一日であつた。

学校側よりの出席先生
富岡、横地 各先生

(木住野哲男記)

小学校

牛乳給食その後

牛乳給食を教育的に

牛乳給食をはじめましてから、早くも一年あまりを経過してまいりました。その間たいへん順調にすごしてまいりましたがここでその成果をたしかめてみることも第一表 飲用状況(一)

飲用状況(一)	はじめの前					人数	はじめから					人数
	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
(A) ぜんぜん飲めなかつた						十三						三
(B) 飲めば飲めた						七五						一七
(C) ふつうに飲めた						一五〇						四二
(D) 好きであつた						一四四						一五
(E) だい好き						一〇九						一〇七
合計	1	2	3	4	5	491	1	2	3	4	5	107